

JIA 関東甲信越支部長活動報告

2014年1月



支部長 上浪 寛

支部執行部からのメッセージ

昨年11月11日に当支部から前東京都知事に、「新国立競技場を含む東京オリンピック施設への“建築アドバイス機構”の必要性について」の要望書を出しました。12月以降の新聞報道によれば、東京都で今まで進められてきた設計施工分離の原則を、オリンピック・パラリンピック施設工事について、「特例」としてデザインビルドや設計施工一貫の可能性が検討されていると記されています。プロジェクトの大きなウエイトを占める工事費について透明性に優れた方式を堅持し、また都民への説明責任が果たされるよう、東京都担当部局、並びに新東京都知事に対して、前述の要望書と共に提案をしていきます。

2月15、16日に長野県諏訪市で保存大会が開催されます。長野地域会と保存問題委員会では2年間をかけてこの大会の準備を進めてまいりました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

<http://www.jia-kanto.org/members/wp-content/uploads/2013/11/yyeyovoyavyuasseoijen.pdf> (11月11日要望書のURL)

http://www.jia-kanto.org/members/jia_news/news20140205.html (東京都知事候補者への質疑回答書のURL)

支部長活動報告

- 8日 建築まちづくり委員会が開催される。昨年11月11日に出した要望書に関してその後の展開について議論する。芦原会長が出席され、国家事業であるオリンピック・パラリンピック準備には、建築を含む全てのデザインに関して判断する機構やシステム構築が必要と考え、働きかけを行っている。支部の要望書は関連する部局へ回されている。都知事選挙の動向を見ながら担当部局への提案を行うことにする。
- 9日 支部国際事業委員会が開催される。2012年5月に友好協定を結んだ上海建築学会(ASSC)の会長が昨年11月に交代された。調印に出席された副会長が新しい会長になった。新年の挨拶と共にお祝いの親書をメールにて送ることとする。

- 10日 新春の集いを開催する。第1部では、建築士資格や事務所業務における処罰が増えている最近の事情を、講師を招いて解説して頂き、会場の会員を交えて意見交換する。第2部では120名あまりの参加があったが、法人協力会員77名に対して正会員が40名弱だった。昨年は160名あまりの参加があり、正会員も70名程度参加していただいていることを考えると、今後の大きな課題だ。
- 15日 理事懇談会が開催される。会員数の減少が問題だ。昨年は理事会メンバーからの直接呼びかけもあり年度末に入会者数が伸びた。しかし理事会メンバーの周辺はシルバーが多く、効果的な増強になっていない。人数よりも若い年齢層を入れる努力が必要だ。また入会した若手がいかにアクティブに参加できるかが大きな課題だ。JIA会員の大多数が登録建築家に登録する仕組みについて議論。
- 17日 業務改善委員会発注方式WGにオブザーバー参加する。昨年出した東京都への要望書の働きかけのため関係部局並びに東京都知事候補者への質問状を作成している。これらについて意見交換する。神奈川地域会を含む神奈川三会新年会に出席する。
- 20日 本部三会共同提案による議員立法に関について国交省住宅局長と三会の協議。
- 21日 本部総務委員会開催。懲戒規程、苦情対応、顧問規程、本部法人協力会員規程、積立金規程、寄付金規程、他の協議。
- 22日 支部交流委員会幹事会にオブザーバー出席する。委員会規約から外れる部分があるため組織名称の変更も検討しているが、企業担当者にとっては交流委員会という歴史のある名称にこだわりがある。他の委員会とは事業内容、組織規模が違い、委員会規約を厳密に適用することは困難だ。附則で運用細則を入れるなどの検討もしたい。昨年の新公益法人への移行による新しいJIAを、法人協力会員にも実感してもらいたい。正会員との間で協働事業を展開していきたい。交流委員会で進めている、HP利用による「教えて協力会員」という、商品や工法についてのQ&Aや、業種別セミナーの定例開催などを進めていきたい。
- 23日 千葉地域会（千葉県建築家協会）の臨時総会があり赤羽副支部長が出席した。この臨時総会については1か月前に櫻井代表、井上副代表と打ち合わせを行った。長年の懸案であった千葉県建築家協会を解散し、JIA千葉に一本化することを決議した。今まで3、4年間、何度か纏まりかけていたがとうとう一本化に成功した。千葉地域会執行部の皆様、本当にご苦労様でした。
- 24日 支部常任幹事会を開催する。31日支部幹事会のため、審議、協議する。紛争処理センターとの契約、環境委員会、保存問題委員会から声明文簡

- 易版、東京都への提案書、東京都知事候補者への質問状、パルマ建築家協会から提案のある友好協定、建築まちづくり委員会事業、法人協力会員、委員会規約、活動方針、予算について。
- 27日 東京三会建築会議が開催される。建築士処分について東京三会で協同して要望を取りまとめ、本部三会に挙げることにする。
- 29日 建築アーカイブス会議が開催される。NPO認可まであと一歩。金沢工業大学への図面の橋渡し、出版事業、原図の活用で建築長寿命化の手助け、が主な事業となる。設計実務を行っている全てのJIA会員が対象となるので、活用の意義の理解を深める必要がある。
- 30日 東京地域連携会議に出席する。新国立競技場に関する運動について議論する。
- 31日 支部役員会が開催される。1週間前の常任幹事会での議論を紹介しながら審議、協議を進める。東京都事務所協会の65周年記念式典に出席し挨拶する。

支部長活動報告 2014年1月

2014年2月5日作成 上浪 寛